

《問い合わせ先》

第十一管区海上保安本部
098-867-0118（内線2610）
交通企画課
課長 村上 寛



第十一管区海上保安本部
平成28年3月8日

ニンガチカジマーイに注意！

～ 気象情報は最新の情報を！MICSを活用して事故防止～

寒さも和らくこの季節、潮干狩りやプレジャーボートでの釣り等、海のレジャーが活発になってきます。沖縄では旧暦2月頃からニンガチカジマーイ（二月風廻り）が発生し、天候が急変する恐れがありますので、海のレジャー活動を行う際は最新の気象情報の入手に努め、状況によっては中止するなど必要な安全対策を講じましょう。

海上保安庁では気象・海象不注意による事故を防ぐため、MICS（沿岸域情報提供システム）により、気象・海象に関する安全情報を提供しています。

海に出かける際にご活用ください。

- 灯台で観測した風向・風速などの現況
- 気象庁が発表する気象警報・注意報のメール配信サービス
- 主要港湾の潮汐情報

沿岸域情報提供システム（MICS）

（スマートフォン用サイト）

<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>

（メール配信サービス）

<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>

（海上保安庁 MICS ホームページ）

（スマートフォン用サイト）

（メール配信サービス）



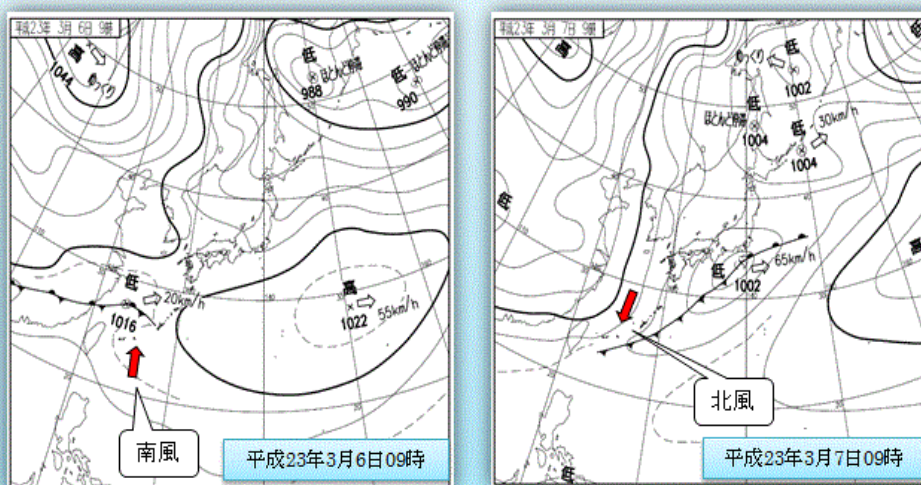
【過去の事故事例】

発生日	場所	用途・活動内容	概要
H25.3.31	羽地内海	プレジャーボート (ミニボート)	夕方から、釣りをする目的で、羽地内海の沖合の岩場に2名がミニボートで渡り、釣りをしていたところ、翌朝、天候が悪化したため、帰港を決断したが、帰港中に転覆した。(2名死亡)
H24.4.3	石垣島 大崎南沖	プレジャーボート (ダイビング船)	ダイビング目的で客10名を乗船させ、石垣漁港を出港し、石垣島大崎の南海域にてダイビング等を行い、昼頃、帰港のため航行を開始したところ、天候が悪化して、強風の影響で波浪が約3mに達し、波を受け海水が一気に入り転覆した。
H22.4.26	竹富島 西沖	プレジャーボート	釣りをする目的で石垣漁港を出港し、竹富島西方海域にて釣りをしていたが、夜になって天候が悪化し始めたため、帰港を決断して竹富島南航路を航行中、急激に天候が変化し、北風の影響で圧流されて同航路南側の浅瀬(リーフ)に乗揚げた。
H21.3.28	残波岬 南西	釣り	事故者ら5人は残波岬南西岩場に小型プレジャーボートで渡って釣りをしていたが、急激に南風から強い北風に変わって波が高くなったことから、危険を感じたため118番通報し、吊り上げ救助された。

ニンガチカジマーイ（二月風廻り）とは

旧暦2月（新暦では3月9日から）頃、台湾付近で発生した小規模な低気圧が、前線を伴いながら急速に発達し、速い速度で沖縄地方を通過する際、南風から急激に強い北風に変わることにより、穏やかな海上が一変し、波が高まって大時化の状態となる現象で、過去に磯遊び中の事故やプレジャーボートの転覆や乗揚の事故が発生しています。

ニンガチ・カジマーイの天気図例



○ 3月6日09時(上左図)、先島の北海上にある低気圧を伴った前線は、翌7日09時(上右図)頃、先島地方を通過して天気が急変し、強い北風とともに沿岸の海域では波が高くなりました。

* 天気図例は宮古島地方気象台 HP より